

第1学年 学級活動(3)指導案

| | |
|-----|-------------------|
| 日時 | 令和4年11月22日(火)第5校時 |
| 対象 | 第1学年1組 28名 |
| 授業者 | 小野田 有希 |
| 会場 | 2階 1年1組教室 |

研究主題

めあてに向かって主体的に学び、考える児童の育成
～キャリア教育を通して～

1 題材

『学きゅうのもくひょう』たっせい大さくせん」

学級活動(3)ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の育成

2 題材について

(1) 児童の実態

児童は学校生活に慣れ、学校のきまりを守って行動をし、楽しく学校生活を送る児童が多く見られる。自分のことだけではなく、友達を意識して行動ができるようになってきており、「友達が困っているから助けよう。」「友達の面倒をみたい。」という他者意識も芽生えてきている。しかし、友達のことを多大に考えてしまうあまり、自分の身の回りのことがおざなりになってしまう児童もいる。

学級活動では、学級の目標を決め、これまで目標達成に向けて取り組んできた。1学期と比べ、学級の目標を意識している児童が多く、クラスの当番活動や係活動にも主体的に取り組む姿が見られる。学級会の話し合い活動では、「どのように話し合いを進めたらよいか」「どのようにしたらクラスみんなの思いを取り入れられるのか」を考えながら取り組むことができるようになってきた。また、司会グループが進め方に困っていると、他の児童がアドバイスをし助け合う姿も見られるようになってきた。

(2) 題材設定の理由

年度当初、全員が「どんなクラスにしたいか」を発表し合った。全員の思いや願いを入れるためにグルーピングし、内容を精選しながら決めた学級の目標は、「はなしがきけて いろいろなことにしようせんし みんなのことを考えられる1-1」である。「学級の目標」の掲示物はみんなで作りと、教室後ろに掲示した。

決めた当初は学級目標を意識することがなかなかできなかった。そこで、学級の目標の観点を絵で表示し、黒板横に掲示した。そして、それぞれの観点の達成状況を示すために「グッド」「いいかんじ」「がんばろう」の3点で適宜振り返りを行ってきた。また、自分たちが苦手とする内容は分かっているが、なかなか行動に移すことができないこともあり、どのようにしたら目標が達成できるのかを話し合いながら続けてきた。徐々に学級の目標を意識しながら生活をするようになってきた。

てきた。

達成状況を振り返る際、話合いで「グッド」「いいかんじ」「がんばろう」のどれに当てはまるのかを決めてきた。納得できるように話合いは進めているが、曖昧な部分もある。そのため、今回達成したといえる基準を作り、基準を明確にした上で、学級の目標の達成状況を知り、一人一人の思い描く学級にするためのめあてを一人一人が決めて、残りの期間を過ごしていきたいと考え、本題材を設定した。

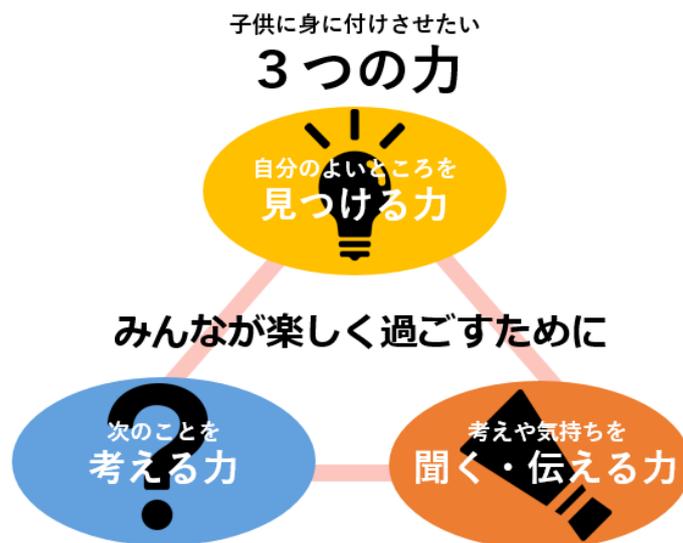
3 第1学年及び第2学年の評価規準

| よりよい生活を築くための知識・技能 | 集団や社会の形成者としての思考・判断・表現 | 主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度 |
|--|--|--|
| 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。 | 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことについての課題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践している。 | 現在及び将来にわたってよりよく生活するために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて進んで行動しようとしている。 |

4 事前の指導

| 児童の活動 | 指導上の留意点 | ◎目指す児童の姿 【観点】(評価方法) |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・「学級の目標」を振り返り、達成に向けて自分のめあてを決めることを知る。 ・「学級の目標」に掲げた観点ごとに振り返る。(アンケートをとる) ・「グッド」「いいかんじ」「がんばろう」の基準を作る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「学級の目標」達成に向けて関心をもち、意欲をもって取り組めるように、「学級の目標」を振り返り、達成するために自分のめあてを決めることを事前に予告しておく。 | <p>【知識・技能】 みんなで決めた「学級の目標」を達成することの大切さを理解している。(行動観察)</p> <p>【態度】 「学級の目標」を達成するために、自分のめあてを決める意欲を高めている。(アンケート、発言)</p> |

5 研究主題「めあてに向かって主体的に学び、考える児童の育成」に迫るための手立て



【視点1】考えや気持ちを聞いたり、伝えたりできる児童

手立て1 「学級の目標」の達成に向けての現状を知るためのアンケートをもとに話し合いをする。

- ① 一人一人の「学級の目標」の達成状況を知るために、アンケートをとる。
- ② 学級の達成状況を知るために、達成基準を全員で決める。「グッド」は25人-28人、「いいかんじ」は17-24人、「がんばろう」は0人-16人と話し合いで決まった。
- ③ アンケート結果から、学級目標のそれぞれの観点「グッド」「いいかんじ」「がんばろう」のどれになったのかを示し、それをもとに考えや気持ちを考えたり、伝えたりできるようにする。

【視点2】次のことを考えることができる児童

手立て2 ワークシートを工夫する。

- ① 混乱なく取り組めるように、また、読み書きが苦手な子でも、自分のめあてを示せるように、学級の目標の観点を絵で表す。
- ② 「学級の目標」を達成するための自分のめあてを考える時間を確保するために、その他の記述は少なくする。
- ③ 自分のめあてに対して、ただ、頑張るだけではなく、達成するためにどのように頑張るのか、どのようなことに気を付けて取り組んでいくのかを書く欄を設ける。

6 本時のねらい

2学期（11月まで）の「学級の目標」の達成状況を確認し、「学級の目標」を達成させるための自分のめあてを決める。

1年1組の「学級の目標」

はなしがきけて
いろいろなことにちょうせんし
みんなのことをかんがえられる 1-1

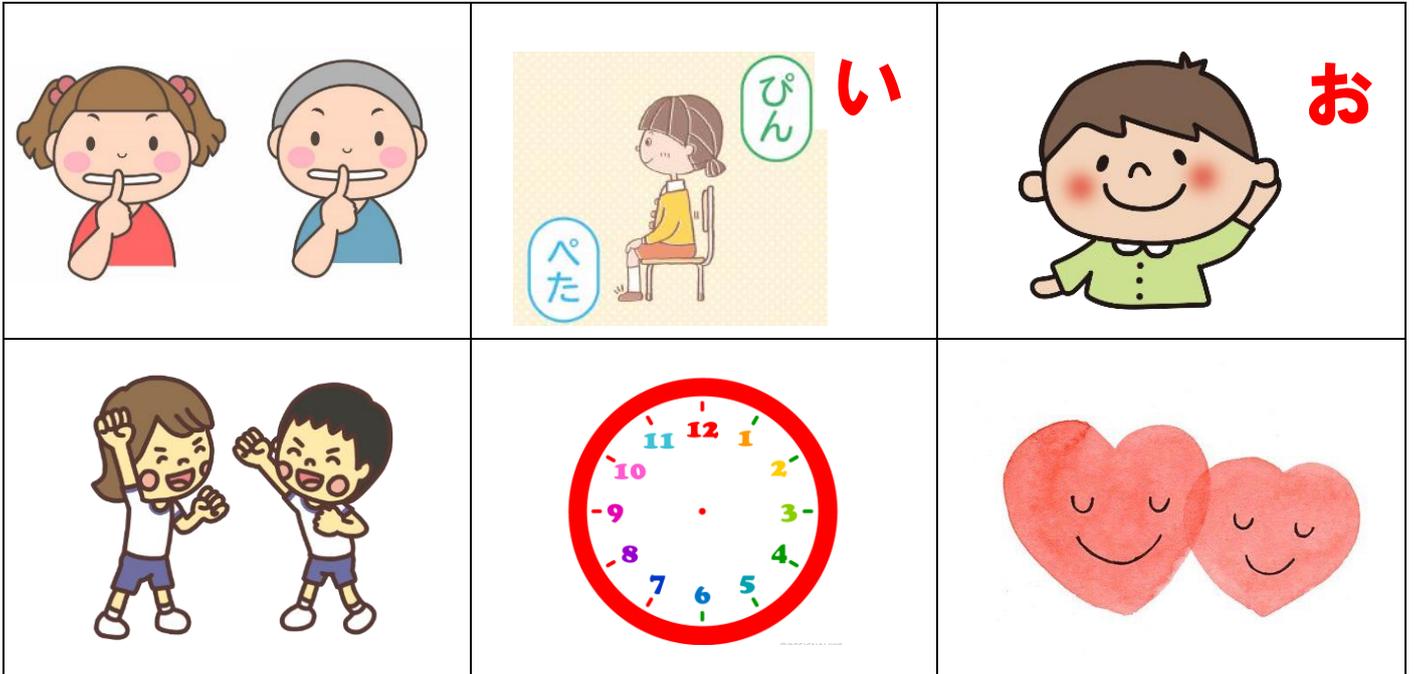
7 本時の展開

| | 児童の活動 | ○指導上の留意点 ◇評価規準 ☆研究主題にせまるための手だて |
|---|---|--|
| 導入 つかむ | <p>1 今まで取り組んできた「学級の目標」の振り返りを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを発表する。 <p>2 アンケート結果を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果を見て気付いたことや感じたことを発表する。 <p>3 本時の学習内容を知る。</p> | <p>◇【態度】</p> <p>「学級の目標」を達成するために、自分のめあてを決める意欲を高めている。(発言)</p> <p>○「達成」の意味を確認する。</p> |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>「学びゅうのもくひょう」のたっせいにむけ、じぶんのめあてをきめよう。</p> </div> | | |
| 展開 さぐる 見つける 決める | <p>4 アンケート結果を見て、達成できる方法を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・達成に向けて、どのように取り組んだら目標が達成できるのかを考える。 ・達成できる方法を発表する。 <p>5 「学級の目標」を達成するための自分のめあてを決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで考えた「学級の目標」を達成できる方法から、自分のめあてを決める。 ・自分のめあてを発表する。 | <p>○できた理由（何をしたからできたのか）、できなかった理由（何をしなかったからできなかったのか）から、どうしたらさらによくなるのかを考えさせる。</p> <p>☆アンケート結果をもとに話し合いをする。</p>  <p>○「学級の目標」を達成させるために、どのようなことに気を付けて取り組んでいくのか、どのようにがんばるか（自分にできる方法）を考えさせる。</p> <p>☆ワークシートの工夫 </p> <p>◇【思考・判断・表現】</p> <p>「学級の目標」の達成に向けて、自分のめあてを決める。(ワークシート、発言)</p> |
| 終末 | <p>6 先生の話聞く。</p> | <p>○自分のめあてに向けて、意欲をもって取り組むことができるように励ます。</p> |

「がっきゅうのもくひょう」 たっせい だいさくせん！！

なまえ（ ）

○「がっきゅうのもくひょう」の「これ」をがんばるぞ！



○「こんなふうに がんばるぞ！」「こんなことに きをつけるぞ！」

○ふりかえろう！

| 11月24日 (木) | 11月25日 (金) | 11月28日 (月) | 11月29日 (火) | 11月30日 (水) |
|------------|------------|------------|------------|------------|
| | | | | |

成果と課題

- ① 「学級の目標」の育成に向けての現状を知るためのアンケートをもとに話し合いをする活動は、考えや気持ちを聞いたり、伝えたりする力の育成に有効だったか。

成果

- ・ アンケート結果を示すことで、現状を共通理解することができた。また、自分ごととして考えることにつながった。
- ・ アンケート結果と学級目標の到達基準を数値化し、視覚化して示した。また、目標についての具体的な中身を端的な言葉と絵で示したことで、児童が理解した上で話し合いができた。それにより、気が付いたことや感じたことの発表を活発に行うことにつながった。

課題

- ・ より後半の活動に意欲をもたせるために、話し合いの中で「一人一人がめあてに向かって頑張ることが大事」ということに気付かせる手だてが必要だった。

- ② 本時で扱うワークシートは、次のことを考える力の育成に有効だったか。

成果

- ・ 学級目標、教室内掲示や板書とワークシートがリンクしていた。そのため、次のことを考えることに有効であった。
- ・ 1年生でも分かる構成であり、選択性にして取り組みを焦点化したことで、自分がどのように頑張るのかを考えることに有効であった。